

# 令和5年度（公社）砂防学会研究発表会「北海道大会」

## 研究発表会「北海道大会」実行委員会

令和5年度（公社）砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。  
多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます。（CPDに関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747）

### I. 令和5年度（公社）砂防学会研究発表会「北海道大会」実施要領

1. 期 日 令和5年5月9日（火）～12日（金）
2. 開催方法  
1日目は現地開催（札幌市内の会場）とオンラインのハイブリッド  
2日目は現地開催（札幌市内の会場）とオンラインのハイブリッド  
3日目は現地開催（札幌市内の会場）とオンラインのハイブリッド  
4日目は現地開催（厚真町内）

会場：北海道大学クラーク会館、学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目8-1）

3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
5月9日(火) 現地会場+オンライン			受付	開会式 授与式	昼休憩	特別講演	学会賞 講演		テ-マ別セッ ション			意見交換会 (検討中)	
	行政・企業展示(現地会場)												
5月10日(水) 現地会場+オンライン			口頭発表	昼休憩		ポスタ-対面 発表コアタ イム	口頭発表		国際交流会				
	ポスタ-展示、行政・企業展示(現地会場)												
5月11日(木) 現地会場+オンライン			口頭発表	昼休憩		ポスタ-対面 発表コアタ イム	口頭発表		優秀発 表賞授 与 閉会式				
	ポスタ-展示、行政・企業展示(現地会場)												
5月12日(金) 現地			現地研修会(9:20 札幌駅発	15:00 厚真町役場発	15:30 新千歳空港着	16:30 札幌駅着							

※5月9日の「特別講演」は一般公開となります。

※行政・企業展示は現地会場で実施し、オンラインでは配信しません。

#### 4. 現地研修会

「砂防学会誌」第75巻6号（令和5年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

#### 5. 特別講演（一般公開）

講師：宮坂 尚市朗 氏 厚真町長

講演内容：胆振東部地震とその対応に関する内容 演題につきましては「砂防学会誌」第75巻6号（令和5年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

#### 6. 申込方法と参加費

研究発表会の参加申込につきましては、学会ホームページの参加申込受付システム（WEB申込）により行います。概要集掲載原稿の投稿を行なった方も必ず参加申込みを行なって下さい。

詳細は「IV. 」をご覧ください。

参加費については後日、学会ホームページおよび「砂防学会誌」第75巻6号（令和5年3月発行）にてお知らせします。

#### 7. 研究発表会「北海道大会」実行委員会

委員長	山田孝	北海道大学教授
委員	山口真司	北海道大学特任教授
〃	笠井美青	北海道大学准教授
〃	厚井高志	北海道大学准教授
〃	小林幹男	国土交通省北海道開発局帯広開発建設部長
〃	三道義己	国土交通省北海道開発局建設部河川計画課河川計画専門官
〃	鈴木正祐	林野庁北海道森林管理局計画保全部治山課長
〃	吉田安範	北海道建設部土木局河川砂防課砂防災害担当課長
〃	土岐倫功	北海道水産林務部治山課長
〃	吉田良行	厚真町防災担当理事
〃	早川智也	日本工営株式会社広島支店次長・砂防学会北海道支部副支部長
〃	井上涼子	明治コンサルタント株式会社北海道技術部部长
〃	塩野康浩	国土防災技術北海道株式会社技術業務部技術部長
〃	杉浦 信男	(公社)砂防学会事務局長

## II. 令和5年度砂防学会研究発表会要領

### 1. 発表セッション（現地会場＋オンライン）

発表方法は、口頭発表とポスター発表があり、どちらも現地発表とオンラインのハイブリッドで開催します。

発表申込の時点で、口頭発表もしくはポスター発表を選択いただきますが、会場およびスケジュールの都合で発表形式の変更をお願いする場合があります。その判断は実行委員会に一任願います。口頭発表のセッションでは、テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。テーマ別セッションは以下のとおりです。

#### 【テーマ別セッション】

##### (1) 砂防分野におけるDXの取り組みについて

スマートフォンやIoTデバイス等の機器の普及、デジタル技術の革新、通信環境の整備が進んでいる中で、業務そのものが効率化し、さらに抜本的に変革するDX（デジタル・トランスフォーメーション）が進展している。砂防事業では、DXとして3Dデータ（BIM/CIM）、UAVや人工衛星、AIによる画像解析や、高速通信（5G）の活用が推進され、設計施工のみならず、流域情報の把握が飛躍的に進化している。

このような状況を踏まえて、本セッションでは砂防に関する調査・測量・設計・施工・維持管理（監視・観測を含む）などの分野における最新のDX取組状況を共有し、現状と課題および今後の方向性や将来性について議論を行う。

コーディネーター：調整中

## (2) 砂防施設の長寿命化・効率化に向けた取り組み

土砂災害が頻発する近年の状況下において、既設砂防堰堤等の機能を長期的に維持・確保し続けることが求められている。また、改築などによる機能向上、対策施設の効率的な計画などにより、土砂災害に対する安全を早期に実現・向上させることも重要である。

本セッションでは、砂防堰堤を中心とした既設砂防施設の長寿命化・機能向上等に向けた計画・設計例や、現地状況に応じた効率的な砂防施設の計画・設計・施工例などの事例等を共有し、より効率的・効果的な砂防事業の推進に向けた方策などに関する議論を行う。

コーディネーター：調整中

## (3) 森林施業や森林整備が土砂生産に与える影響について

林地では、木材をはじめとする林産物の供給のための森林施業に加え、森林の多面的機能を維持・増進することを目的とした森林整備が行われる。近年、新型コロナウイルス感染症の影響等による木材不足・価格高騰（いわゆるウッドショック）や2050年カーボンニュートラルを視野としたグリーン成長の実現を目指す動きの中で、森林及び林業の動向が変化し、森林施業・森林整備の内容も大きく変わりつつあることが考えられる。本セッションでは、森林施業・森林整備およびこれらに付随する林道敷設が土砂生産に与える影響について検討する。

コーディネーター：調整中

## 2. 発表者の資格

**発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限ります（グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です）。**なお、発表者とは、口頭発表では現地会場にて対面あるいはオンラインで発表するもの（1名）を指し、ポスター発表では現地会場にて対面でコアタイムに質疑応答をおこなうもの（代表者1名）あるいはオンラインで発表するもの（コアタイムはなし）を指します。発表者としての件数は、テーマ別セッションを含めた口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件とします（発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。

## 3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害対策と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

## 4. 発表方法

口頭発表は、現地会場での対面ならびにZoomを用いた画面共有によるオンラインで行う予定です。ポスター発表はLINC Bizを利用し、事前にコンテンツをアップロードした上で公開し、現地会場での対面発表あるいはオンライン発表となります。いずれも、チャット機能を利用して質疑応答を行うことが可能です。詳細は、砂防学会ホームページ「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会「北海道大会」」（<https://jsece.or.jp>）に掲載するとともに、発表者に連絡します。

## 5. 発表申し込み

**本大会の発表申し込みは、すべて（テーマ別セッションも含む）原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。**原稿投稿システムには、砂防学会ホームページ「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会「北海道大会」」（<https://jsece.or.jp>）からアクセスできます。電子メールやはがきによる申し込みは受け付けませんので、ご注意ください。

**発表申し込みの締切りは、令和5年2月13日（月）です。**

## 6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF形式（2MB以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

**提出期限は令和5年4月10日（月）です。**提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

## 7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

北海道大学農学研究院

笠井 美青

e-mail : kasaim@agr.hokudai.ac.jp

## Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

**本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出されたPDFファイルの原稿にページを付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。**以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

### 1. 原稿書体

原稿は原則としてMSワード等のワープロソフトで作成して下さい。

### 2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズはA4とし、上15mm、下25mm、左20mm、右10mmを確保して下さい。

1行の文字数および1ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは10ポイント以上とします。

### 3. 原稿枚数

2ページとします。1ページあるいは3ページ以上は受け付けません。

#### 4. 題名および氏名

題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にしてください。(齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません。) 題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名(連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける)を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。

1行あけて本文を書き始めて下さい。

#### 5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

#### 6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて下さい。

#### 7. 文字の割付

句読点、( )、:、引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

#### 8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章 1, 2, 3

節 1. 1, 1. 2, 1. 3

節以下 1. 1. 1, 1. 1. 2, 1. 1. 3

#### 9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

#### 10. 図表・写真

図表・写真はすべてクリアにし、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

#### 11. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト(例えば、Adobe Acrobat等)を用い、フォントを埋め込んだPDFファイル(2MB以下)を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れなくて下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

#### 12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目  
北海道大学農学研究院  
桂 真也  
e-mail : skatsura@agr.hokudai.ac.jp

#### IV. 令和5年度（公社）砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

##### 1. 参加申込み

参加の申込みは、砂防学会ホームページから行って下さい（WEB申込）。WEB申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も、WEB申込をしてください。見積書、請求書はWEBサイトから出力できるようにいたします。クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振り込みをご利用ください。

領収書は学会にて入金を確認した後にWEBサイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和5年4月3日（月）（予定）から4月26日（水）までで、コンビニ決済ならびに銀行振り込みの入金期限は5月5日（金）です。

##### 2. 申込締切日

令和5年4月26日（水）

##### 3. 申込み後の変更・取り消しについて

申込み後に変更・取り消しが生じた場合は、学会事務局までご連絡下さい。

E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp

##### 4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については、連絡のために利用させていただき、他、申込みいただいた「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会「北海道大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

#### 【申し込み・入金】

申込のステップ	内容
①砂防学会 ホームページ	<a href="https://jsece.or.jp/">https://jsece.or.jp/</a> 「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会北海道大会」のページに、申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受け付け確認が送信されます。
③見積書・請求書	参加費の見積書及び請求書は申込専用ページから出力できます。

④参加費のお支払い	クレジット決済，コンビニ決済，あるいは銀行振り込みをご利用ください。銀行振り込みをされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書及び参加票	学会が入金を確認しましたら，申込専用ページから領収書及び参加票（研究発表会）が出力できます。
⑥ Zoom 及び LINC Biz 利用情報の連絡	入金確認後，Zoom および LINC Biz の利用情報を申込時に指定したメール宛に連絡します。
⑦変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3. so-net. ne. jp ※入金後の返納不可

参加申込期間は令和5年4月3日（月）～令和5年4月26日（水）の予定です。

◆お問合せ先

「令和5年度（公社）砂防学会研究発表会」事務局  
 住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館A棟 3階  
 公益社団法人 砂防学会 事務局  
 FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10：00～16：00  
 ホームページ <https://jsece.or.jp/>  
 E-mail: sabo274@abox3. so-net. ne. jp

◆発表・参加申し込み模式図

